

【特別企画】南米スペシャル

お申込みは
こちら地の果ての大自然パタゴニアとイグアスの滝、
アコンカグア展望、最南端の街ウシュアイア15日間

パタゴニアのパイネ山群とフィッツロイ山群を歩き、雄大なペリト・モレノ氷河ではクルーズ、そして世界最南端の街、ウシュアイアを訪れ、世界三大瀑布のひとつイグアスの滝を観光し、南米大陸最高峰のアコンカグアも展望する、まさに地の果ての大自然の魅力を満喫するコースです。

私が案内します

野中英樹
(のなか ひでき)

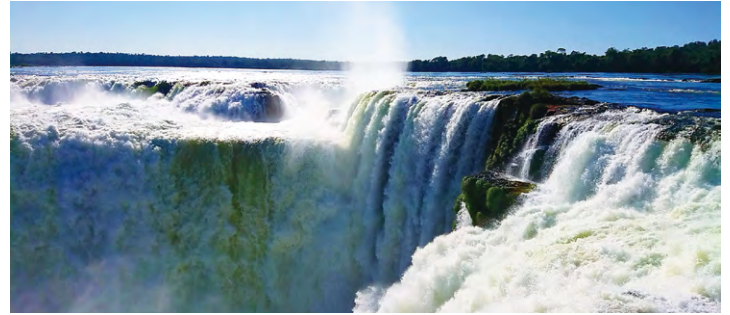
発着地 東京

歩行時間 宿泊施設 (全ホテル泊)

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
1 / 9 (金)～1 / 23 (金)	¥1,578,000	3 / 22 (日)～4 / 5 (日)	¥1,578,000

- 燃油サーチャージ (2025年10月20日現在: 目安約87,000円) が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー (添乗員): 東京から東京まで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝11回、昼8回、夕4回
- 利用予定ホテル: Cクラス以上。ブエノスアイレス/725コンチネンタル イグアス/セントジョージ メンダーサ/アメリカン メンダーサ サンチャゴ/ホリディン SCLエアポート パイネ/ホテルデルパイネ フィッツロイ/ルナジュン カラファテ/ラゴスデカラファテ ウシュアイア/ロスニレス
- 一人部屋利用追加料金: ¥208,000
- 利用予定航空会社: エチオピア航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 アフリカまたは 中東経由都市 着/発	夜、東京発 → アフリカまたは中東経由都市へ。乗り継いで → 赤道を越え、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスへ。 機中泊【機中泊】
2	ブエノスアイレス 着	夜、ブエノスアイレス着。 機中泊【ブエノスアイレス泊 H】
3	ブエノスアイレス 発 イグアス 着 イグアスの大瀑布観光	午前、国内線にて空路、イグアスへ。 午後、イグアスの大瀑布観光を楽しみます。 観光後、ホテルへ。 朝・昼【イグアス泊 H】
4	イグアス 発 サルタ 着/発 メンダーサ 着	昼、国内線にて空路、サルタ経由メンダーサへ。“アンデスの果樹園”と呼ばれ、ワインの里として有名です。 朝・昼【メンダーサ泊 H】
5	メンダーサ 発 アコンカグア展望ハイキング サンチャゴ 着	メンダーサより専用車で約4時間、アコンカグア登山の基地であるプエンテ・デル・インカ (2,752m) へ。 ★アコンカグア南壁 (6,960m) の展望を楽しみながら、周辺の軽ハイキング (徒歩約1時間)。 ハイキング後、国境を越えてチリの首都サンチャゴへ。 朝・昼【サンチャゴ泊 H】
6	サンチャゴ 発 プエルトナタレス 着/発 グレイ湖ハイキング パイネ山麓 着	朝、国内線でパイネ国立公園の入口の街プエルトナタレスへ。着後、専用車でパイネ国立公園へ。 【グレイ湖ハイキング】 氷山が浮かぶグレイ湖でのハイキング (徒歩約2時間) その後、パイネ山麓のホテルに宿泊します。 朝・昼【パイネ山麓泊 H】
7	パイネ山麓 滞在 クエルノ展望ハイキング	【パイネ山麓滞在 クエルノ展望ハイキング】 水量豊富で迫力のあるパイネ大滝へ。ノルデンスキョルト湖を見下ろし対岸に雄大なパイネ・グランデ、クエルノ・デル・パイネを望む展望台までの周遊ハイキング (徒歩約4時間)。 朝・昼【パイネ山麓泊 H】
8	パイネ山麓 発 フィッツロイ山麓 着	専用車で国境を越え、アルゼンチンへ。広大な原野を、琵琶湖の約2倍の大きさのあるビエドマ湖に沿って走り、フィッツロイ山群のロス・グラシアレス国立公園へ。着後、ホテルへ。 朝・昼【フィッツロイ山麓泊 H】



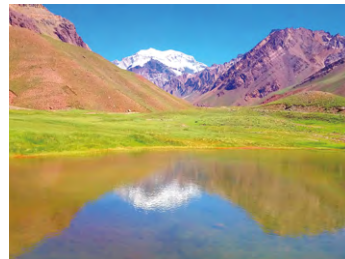
▲イグアスの滝も訪れます

9	フィッツロイ山麓 滞在 フィッツロイ展望ハイキング	【フィッツロイ山麓滞在 フィッツロイ展望ハイキング】 ★フィッツロイ山麓 (チャルテン) の村はすれから登りはじめ、フィッツロイ (3,404m) の堂々たる雄姿をのぞむカプリ湖周辺へのハイキング (徒歩約4時間)。 朝・昼【フィッツロイ山麓泊 H】
10	セロ・トーレ展望ハイキング フィッツロイ山麓 発 カラファテ 着	【フィッツロイ山群 セロ・トーレ展望ハイキング】 ★フィッツロイ川に沿って登って、セロ・トーレをのぞむ展望地へのハイキング (徒歩約3～4時間)。 ハイキング終了後、専用車でアルヘンティーノ湖畔のカラファテへ。 朝・昼【カラファテ泊 H】
11	カラファテ 発 ペリト・モレノ氷河観光 カラファテ 着/発 ウシュアイア 着	専用車でモレノ氷河探勝。パタゴニア大陸氷床より流れ出る、迫力ある氷河を間近に見ることができます。ペリト・モレノ氷河の氷河湖クルーズ (約1時間) をお楽しみください。その後、カラファテに戻り国内線でフエゴ島の世界最南端の街ウシュアイアへ。 朝・昼【ウシュアイア泊 H】
12	ビーグル海峡のクルージング ウシュアイア 発 ブエノスアイレス 着	午前、ビーグル海峡のクルージング (約2時間) をお楽しみください。たくさんの珍しい鳥や動物たちを観察できます。午後、国内線でブエノスアイレスへ。 朝・昼【ブエノスアイレス泊 H】
13	ブエノスアイレス 半日市内観光 ブエノスアイレス 着/発	午前、自由行動。 午後、ブエノスアイレス半日市内観光。 夜、ブエノスアイレスにて国際線に乗り換えてアフリカまたは中東経由都市へ。 朝・昼【機中泊】
14	アフリカまたは 中東経由都市 着/発	★アフリカまたは中東経由都市発、帰国の途へ。 機中泊【機中泊】
15	東京 着	夜、東京着。 機中泊【機中泊】

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

アコンカグア

南・北両アメリカ大陸の最高峰アコンカグア (6,960m) はチリとの国境に近いアルゼンチン領内にそびえる巨大な山です。アコンカグアの南壁は世界の代表的な氷壁のひとつに数えられています。



▲アメリカ大陸最高峰のアコンカグア南壁

フィッツロイ山群

世界中のクライマーたちを魅了し続けるフィッツロイ山群。そこにはセロ・トーレ (3,128m) やフィッツロイ (3,405m) をはじめとする芸術的とまでいえる3,000m級の岩峰群が立ち並んでいます。



▲セロ・トーレとフィッツロイを望む展望台より